

令和7年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立生涯学習センター						
指定管理者	公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団						
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 11 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	—	使用許可権限の付与	—
施設所管課	教育委員会事務局教育推進部 生涯学習スポーツ振興課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			シルバー	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	3	2	1	10	2	6	2	13
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備考	
正規・非正規職員の退職者数		2	1					

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備考
開館日（日）	349	349				
利用実績件数（件）	8,619	8,766				
利用実績人数（人）	82,280	83,200				
稼働率（%）	72.13	73.58				
フェスティバルーン参加者数（人）	20,049	21,912				

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備考
経費実績	収入	85,003,537	92,473,147	0	0	0	
	指定管理料（清算後）	85,003,537	92,473,147				
	利用料金収入	0	0				
	その他収入	0	0				
	支出	83,928,775	91,238,742	0	0	0	
	職員人件費	40,826,624	43,153,394				
	光熱水費	6,744,194	6,691,545				
	修繕費	2,127,719	3,499,188				
	事業運営費	3,787,347	4,985,732				
	施設管理経費	26,767,891	29,251,319				
	その他経費	3,675,000	3,657,564				
	差引収支額	1,074,762	1,234,405	0	0	0	
年度協定書で定める指定管理料	92,448,000	98,262,000					

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5 25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2 10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準等を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2 10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
区による評価合計点					100 / 100

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	当該施設は区民避難所に指定されているため、地域連携を密にすることを心がけ、町会をはじめとした地域との良好な関係づくりを積極的に行っています。地域の防災訓練にも積極的に参加・協力して地震等へ備え、施設としても愛宕警察署との連携を強化し、不審者対策訓練を実施するなど、安全面の強化に努めています。6年度に作成した「救助活動の確認シート」は常に情報共有しやすい形に更新し、緊急時の救急対応がよりスムーズに確実に行えるよう、職員全員で意識を高め共有しています。港区の生涯学習拠点として、利用者に喜んでいただける施設運営・管理を常に心がけ、利用者の意見を反映した事業企画を立案するなど、継続的な改善と実践に努めています。SNSでの情報発信にも継続して力を入れており、施設紹介に加え、各種事業の概要紹介や実施報告、ならびに大規模事業に向けたカウントダウン投稿、出演団体の紹介などを行っています。
区（施設所管課）による評価	区の生涯学習施設の拠点として、適正な管理運営・事務執行がなされています。老朽化した施設を安全に維持するため、定期的な点検の他、職員による日常点検を実施しており、不具合箇所の早期発見・報告、迅速な対応により、利用者が安心して快適に利用できるような努めていることを高く評価します。施設看板や事業チラシのリニューアル等、サービス向上に寄与する区への提案も実行しており、各種事業についても利用者の意見を反映しながら改善・実践に努めています。貸室の利用実績および稼働率、フェスティバル参加者数のいずれも昨年度を上回っているため、今後も引き続き魅力的な事業の企画・運営、生涯学習施設としてのサービス向上が行われることを期待します。SNSによる情報発信についても、積極的な投稿を継続しており、フォローを増やすための取組等についても工夫が見られます。引き続き、地域との良好な関係づくりを期待します。

6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
 A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
 B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
 C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）